

第3回 福大韓国学シリーズ（講演会）

他者なき民主主義 —現代韓国の長期民主化とそのディレンマ—



講演者：**金杭（キム・ハン）**
（延世大学〔韓国〕、文化人類学科・副教授）



- ・ 専門分野：表象文化論、近現代東アジア知性史
- ・ 著作：『帝国日本の闘』（岩波書店, 2010）, 『終末論事務所』（韓国語、文学と知性社, 2016）など。
- ・ 講演概要：

韓国社会はまさに長期民主化の過程を経験してきた。そして多くの犠牲を払いながら1987年6月、いわゆる「6月抗争」と呼ばれる大規模なデモンストレーションによって大統領直接選挙を成し遂げ、軍事独裁を終焉に追い込むことになる。その後韓国社会において制度的な側面で民主主義は定着していく。しかしそれにもかかわらず、現政権を誕生させたキャンドル・デモを見ても明らかなように、韓国社会はより多く深い民主主義を求める声が止むことがない。なぜだろうか。

今回の講演では、この問いをめぐって「他者なき民主主義」というテーマで話をしたい。「他者なき民主主義」とは、民主主義は根源的な排除に基づいてより多く深い民主主義を妨げているというディレンマを持っていると想定したものである。この講演を通じて現代韓国社会における民主主義の問題、ひいては昨今の厳しい日韓関係を既存の観点とは多少違った地点から捉える視座を提案したい。

- ・ 日時：**2019年10月18日（金） 14：40～16：10（4限）**
- ・ 場所：**福岡大学 A棟 A202教室**
- ・ 使用言語：**日本語**
- ・ 入場開始：**14：30**

（3限 [13：00～14：30] には、講演会会場ではかの授業があります。ご注意ください）

- ◆ 主催：科研費「植民地期朝鮮における思想史研究の基礎構築（1）：民族改良・実力養成・自治論」（若手研究、18K12214）
- ◆ 共催：福岡大学 人文学部 東アジア地域言語学科
- ◆ お問い合わせ先：ryuch@fukuoka-u.ac.jp（東アジア地域言語学科・柳忠熙）

ご興味のある方は、どなたでもご参加できます。